

ふ り 返 る

の 主 な で き ご と

1999年も残すところあと一か月足らずとなりました。みなさんにとって今年はどういう年だったでしょうか。

今月号では、1900年代最後の年となった今年、横芝町での主なできごとを広報紙から拾ってみました。



▲かねてから発足が待たれていた「横芝町シルバー人材センター」が今年の5月28日に設立されました。写真は、会員に就業のために必要な技術を取得してもらおうと行われた「ふすま張り」の実技指導。



▶地区の人たちの絆を強め、地域の活性化に大きな役割を果たしている「夏祭り」が今年も各地区で行われ、笛や太鼓の音が町内の隅々まで響きわたりました。写真は、8月7日、8日に行われた「祇園祭り」。



23日に執行され、
果たし
初登庁する實川



▶平成2年からふるさと創生事業の一環として実施されている「横芝町民花火大会」。10回目となった今年は、8月15日に実施され、6万人の大観衆が「音と光の祭典」を堪能しました。また、打ち上げ前には屋形船で「湖上でのお囃子共演会」が行われ、雰囲気より一層盛り上げました。



▲長引く経済不況の中、地域経済の活性化を図るために『地域振興券』の交付が決定。当町では、3月21日と22日の両日、文化会館を会場に交付が行われました。